社会資本総合整備計画 フォローアップ報告書

安全安心に暮らせる太田市中心市街地の再生

令和元年12月

群馬県太田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 社会資本総合整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標			· 従前値	目標値	事後評価				フォローアップ゜に	計測時期	フォローアップ。時 点での達成	確定値が評価値と比較して大きな差異があ る場合や改善が見られない場合等		総合所見
		単位			評価値	見込み・確定 の別	目標達成度	1年以内の 達成見込み	よる確定値	B1 (8/14/19)	度	理由	改善策の方向性	140 to 1771 9t
指標1	文化施設の利用者数	人/年	72,415	295,000	285,039	確定 見込み ●	Δ	あり ● なし	452,095	H31年4月	0			開館後、適切な自主事業の運営及びPRに努めたことで、目標を達成することができた。
指標2	市民満足度・重要度 アンケートにおける 「公園・緑地の整備」 の満足度	点	3.771	3.800	4.031	確定 ● 見込み	. Δ	あり ● なし	4.078	H30年8月	0		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	事後評価時点で調査項目の変更があったものの、フォローアップ時点で数値を 上回り、目標達成はされたものと考え る。
指標3	地区内居住者数	Д	16,220	16,220	15,905	確定 ● 見込み	. ×	あり なし ●	_	_	-	-		居住環境の向上により、目標達成には 至らなかったものの人口減少幅を少なく することは出来ており、一定の成果は見 られる。
指標4	道路整備率	%	46.5	76.0	76.0	確定 ● 見込み	0	あり なし	_	_	-	-	□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	毎年順調に道路整備を進めることができたため、目標達成に繋がった。
指標5	展示発表数	回	17	33	40	確定 見込み ●	. 0	あり なし	44	H31年4月	0			適切な自主事業の運営並びに利用 件数の増加により、目標を達成する ことができた。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

+5	· 1 ==		従前値	目標値・	事後評価			フォローアップ。	計測時期	フォローアップ 時 点での達成	確定値が評価値と比較して大きな差異があ る場合や改善が見られない場合等		総合所見	
18	指標		1た別世	日保胆	評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の 達成見込み	よる確定値	61 例时 刻	度	理由	改善策の方向性	NG 日 171 元
その他の 数値指標1 価	田駅南口線 路線	千円/㎡	79		92	確定 ● 見込み			-	1		_	□ 改善策に補強が必要	駅周辺の整備による利便性やアクセス性の向上により、路線価が急上昇した。
その他の 数値指標2						確定 見込み							□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3						確定 見込み							□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-2から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-3 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

	-ト 添付様式5-③に記載した Dまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項	
	新太田市民会館の運営	・定期的な自主事業、共催事業の実施・駐車場の整備	・想定以上の利用状況である。 ・市外からも利用され、高次都市施設としての役割 を果たしている。 ・バスターミナルの活用や周辺駐車場を整備したことにより、周辺道路の混雑緩和につながった。	・引き続き、自主・共催事業の運営に努め、本市の文化向上につなげていく。	
・成果を持続させるために 行う方策	太田駅北口駅前文化交流施設の運営	・美術展、イベント、自主事業などの運営 ・図書館における蔵書の充実。世界60カ国以上、12,000冊以上の絵本・児童書コーナーを設置。	・駅利用者だけでなく、市内・市外からの多くの利用	・引き続き、美術展等と連動したイベントを開催することにより、市民が文化に触れあう機会を設け、交流や地域活力の向上につなげていく。	
改善策	地区内居住者数を増加させる。	・太田駅南口第一種市街地再開発事業による都市型住宅の整備 ・太田駅周辺土地区画整理事業の継続	た。 ・地区の一部においては人口増が見られる。	居住者数は減少しているが、平成26年以降は減少幅が少なくなっており、市街地再開発事業の実施による居住者数の減少抑制効果は見られた。 今後は立地適正化計画によって定めた都市機能誘導の実施により、地区内の利便性向上を図ることで地区内居住者の増加を図る。	
		・同広場内に設置した時間貸し有料駐車場である「太田駅南口駅前広場駐車場」の無料時間(最初30分間は無料)の活用。	・無料時間内の利用台数が増加していることから、 一定の効果が見られる。	駐車スペースを確保する。	
対応策・その他 必要な改善策					

事後評価シート 添付様式5-3から転記

様式4一④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項